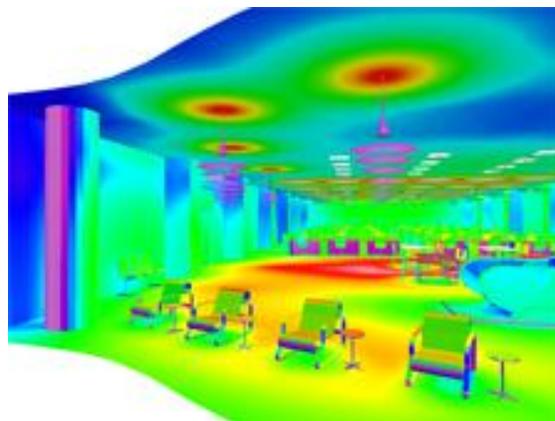


ダイアルクス

DIALux v4.11 トレーニング 初級コース

3次元表現が可能な照度シミュレーションソフトを使った、成功する照明計画



主な内容

初級コース 1

- ・ DIALuxとは
- ・ 屋内空間作成→ 配灯→ 計算→ 表示→ 出力までの基本

初級コース 2

- ・ 屋内空間作成レベル2 → 配灯レベル2 (色温度変更)
- ・ CADデータ (dwg、dxf) からの空間作成

初級コース 3

- ・ 屋外照明→ 配灯→ 計算→ 表示→ 出力までの基本
- ・ 照明シーン作成 (回路ごとの点灯、調光)

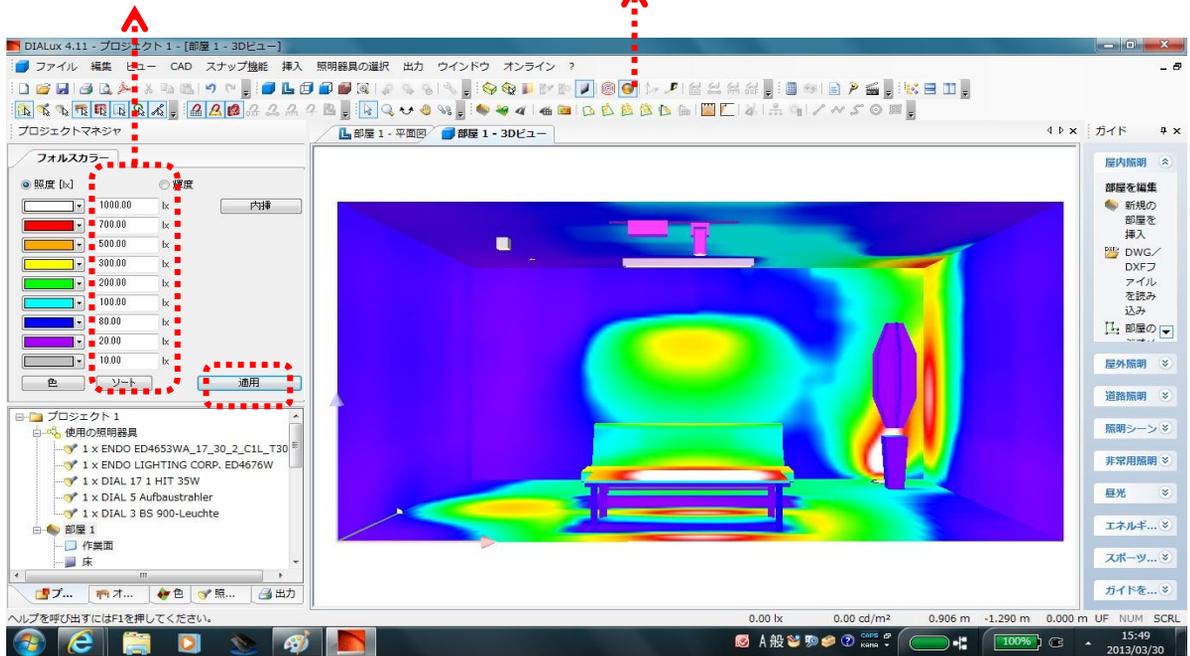
初級コース 4

- ・ 間接照明
- ・ 昼光計算
- ・ オリジナルオブジェクト作成

※トレーニングで作成したデータを持ち帰るためのUSBメモリを各自でご用意下さい。

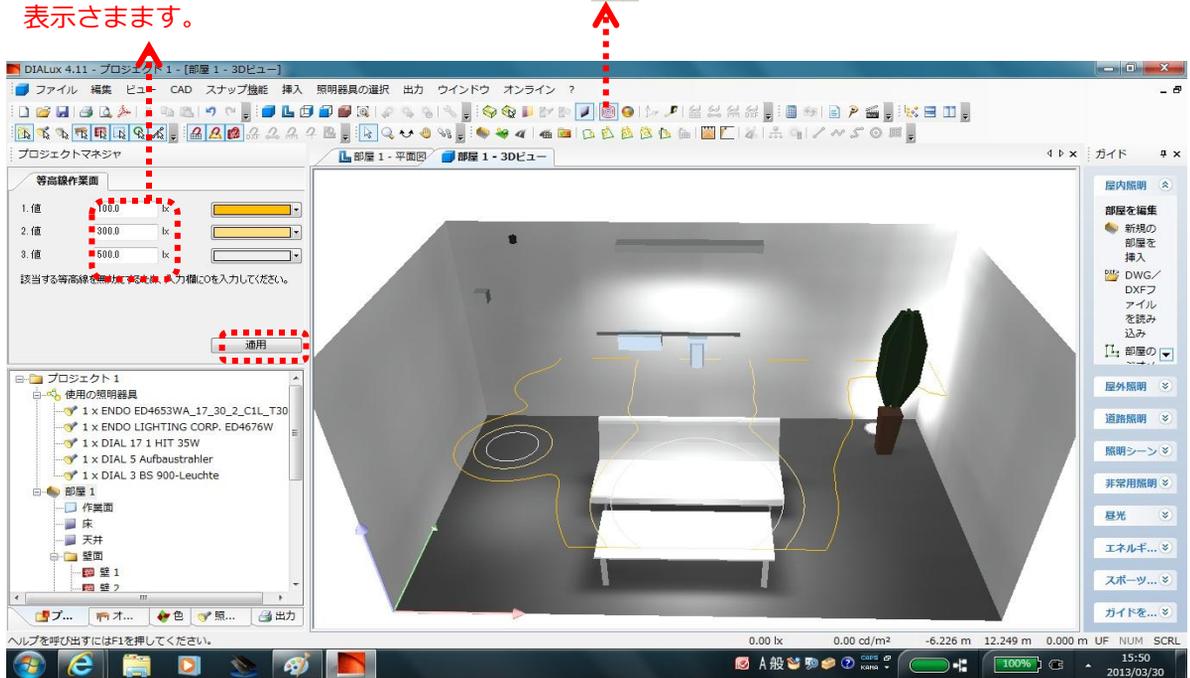
レンジは入力して 適用を押すと再表示されます。

フォルスカラー表示



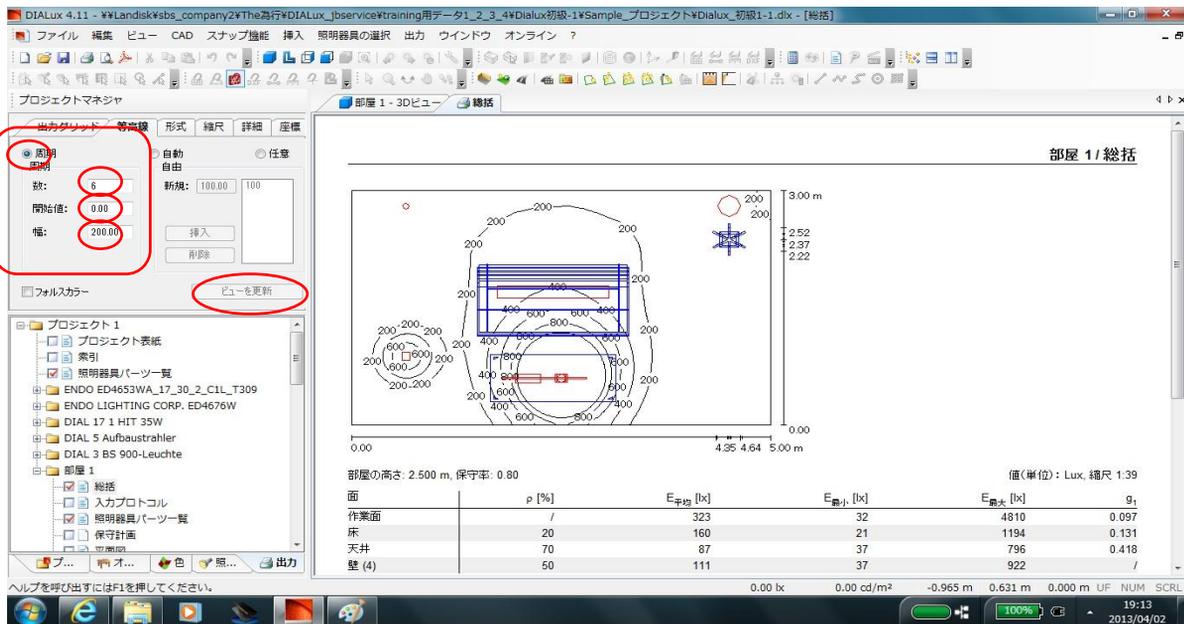
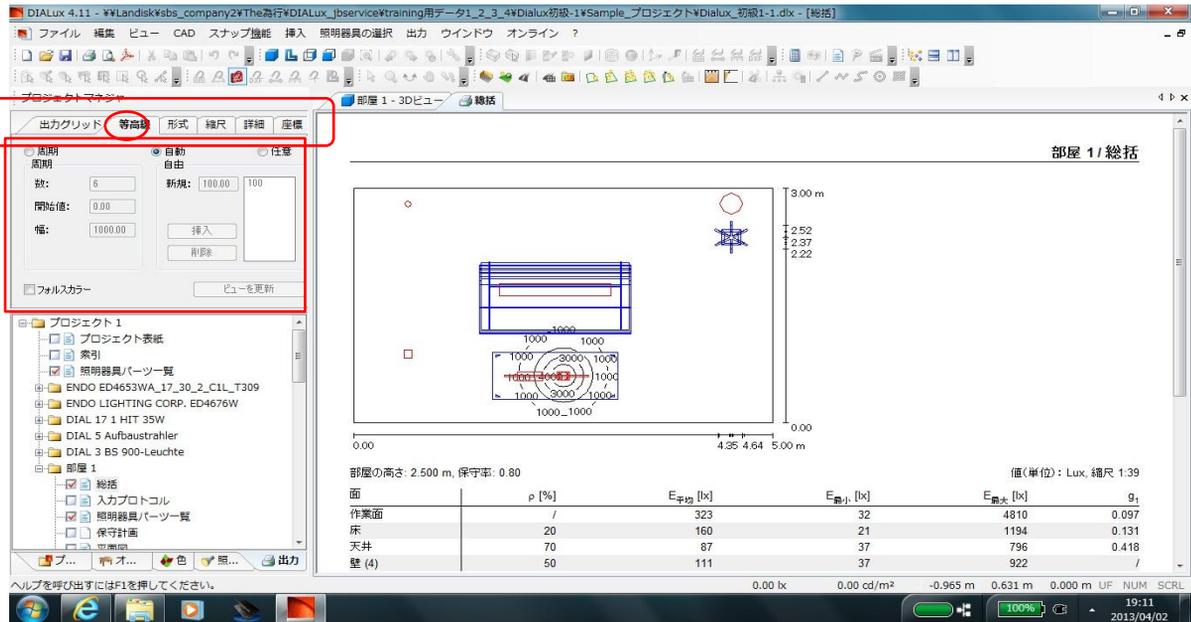
レンジは入力して 適用を押すと再表示されます。

作業面等高線表示



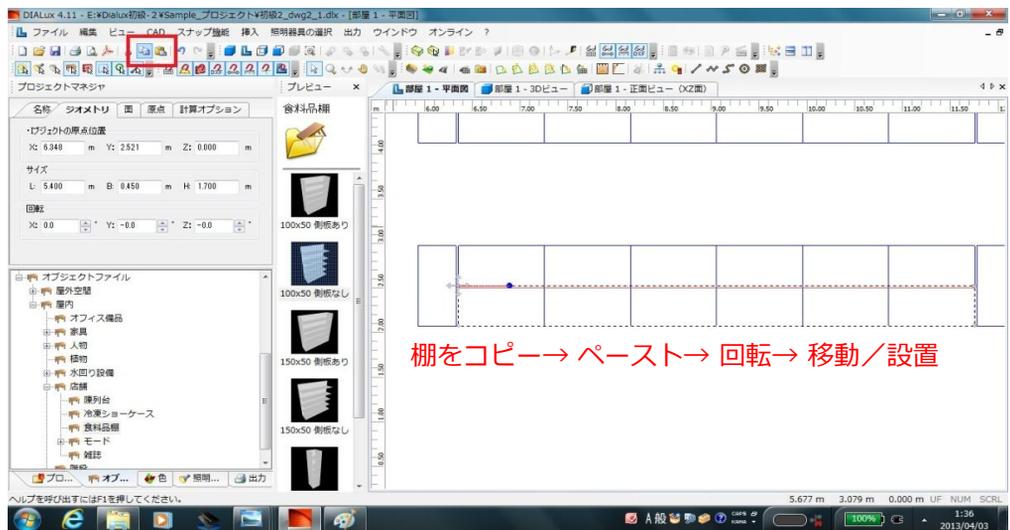
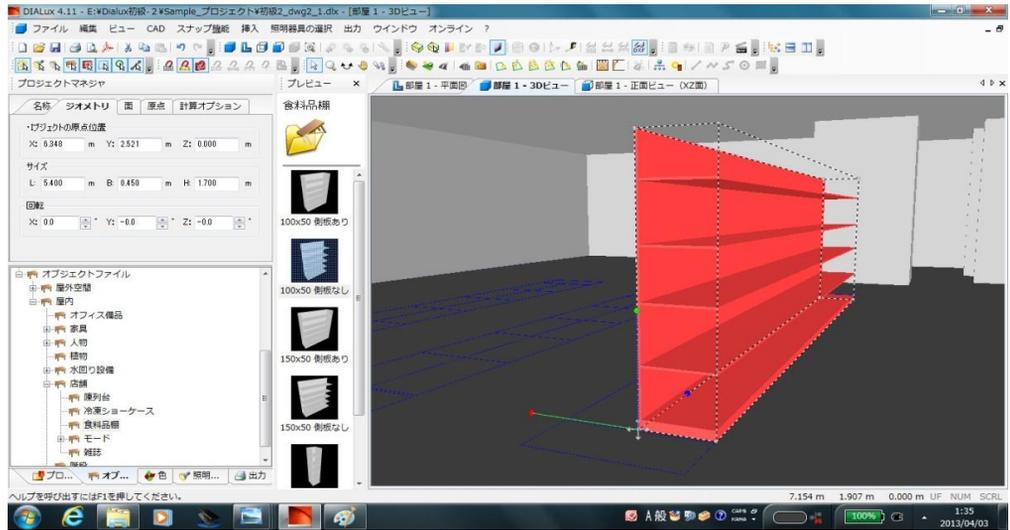
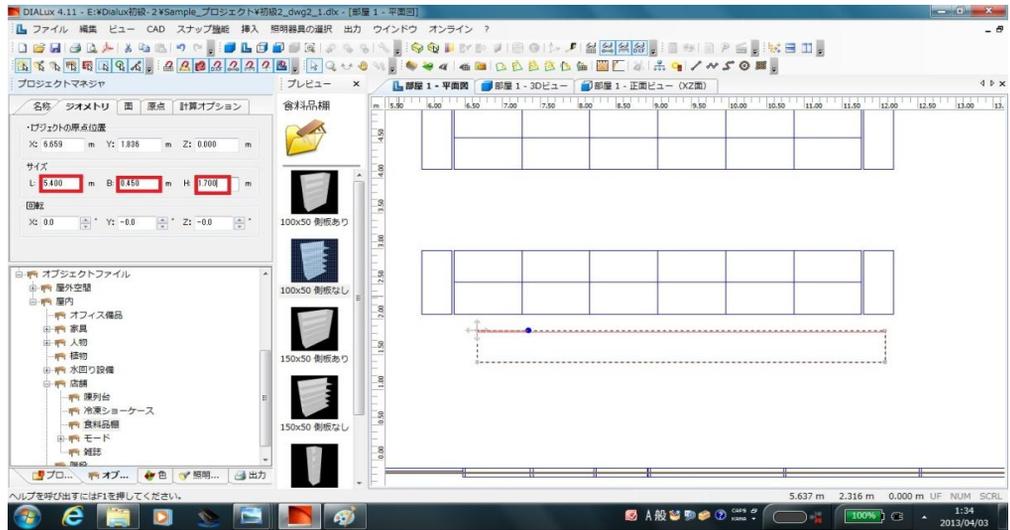
【等高線の設定】

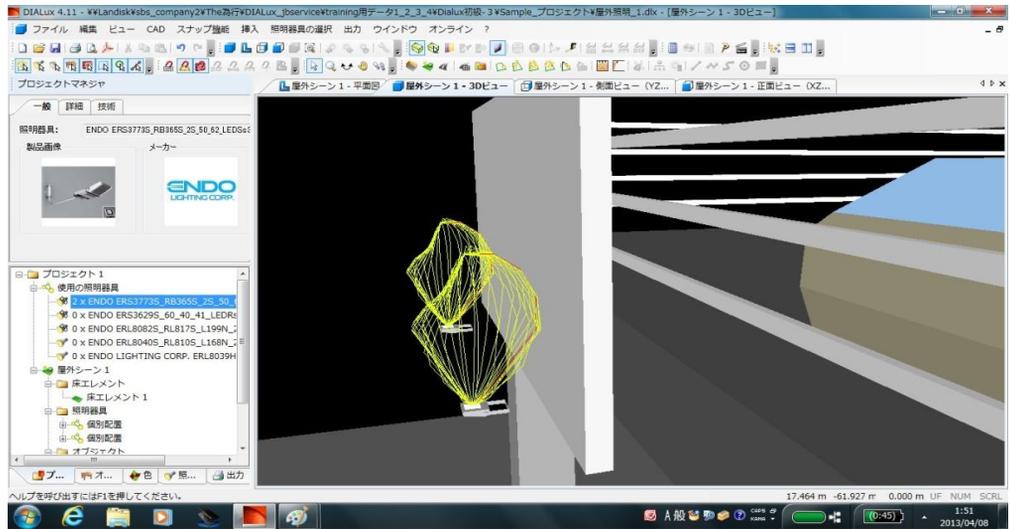
等高線は最大本数は10本で、照度数値は、開始値、幅を設定調整できる。
資料として使う時にどの見え方が良いかいろいろ試してから出力すると良い。
出カグリッドもオリジナル、距離、点で変更できるのでこちらも試して欲しい。
オブジェクト、照明器具を表示させないなどの設定もここで可能。



設定したら、「ビューを更新」ボタンをクリックするとプレビュー画面が更新されます。

測った寸法情報
を入力
(高さ1.7m)





台数、角度を変えてシミュレーションしてみましょう。

